

2学期がスタートしました。長～い2学期をどう過ごしましょうか。

読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋…。あなたはどのような「〇〇〇〇の秋」にしますか。

本日始業式が行われました。大きな事件・事故の連絡もなく庄内中学校は、無事2学期を迎えられることができました。感謝いたします。そして、「ありがとうございます」。

「ありがとう」という意味は、1学期修了式の時にお話ししましたが、覚えていますでしょうか。「ありがとう」の由来は「有り難し」という形容詞の連用形から「ありがとう」になったと言われています。「有り難し」はその言葉から見てわかるように、「有る」ことが「難しい」ということで、「めったになく貴重である」といった意味を表します。

私たちは「ありがとう」と言われると、自分のした行為に感謝してもらえているということに喜びを覚えます。また、「ありがとう」と言うことで、相手への感謝の気持ちを表すことができ、お礼を言うことができます。相手から感謝の言葉をもらうことは、明日への活力になります。言われた側も言った側も優しい穏やかな気持ちになれる言葉ですね。そこで、長～い2学期は「ありがとうと言える秋」にしてみるのもいいのではないのでしょうか。

Creative-Room

本校では、2学期より学校に来ていない生徒たちを支援する教室「Creative-Room(クリエイティブ・ルーム)」を開設します。場所は本館3階に設置します。庄内中学校すべての生徒が豊かな学校生活を送れるようにと願って新しく新設しました。

現在登校できている生徒の皆さんは、学校に来ていない友達が、いずれ教室に入り一緒に学校生活を送れるよう、陰ながら応援してほしいと思います。

ちょっといい話

新学期最初の ちょっといい話 です。

本校では中体連駅伝大会の練習が始まりました。自主的に練習に参加する生徒たちはとても前向きで素晴らしいです。また、彼らの心配りも素晴らしかったので 2つ紹介します。

まずは、駅伝練習終了後の話です。学校への来客者に対する明るい挨拶(ここまでは庄内中あるあるの話ですね)。その後、来客者の方が荷物をもって玄関に来られた際、階段につまずき倒れてしまいました。それを見ていた4名の生徒は、近づいて「大丈夫ですか」「荷物、僕たちが運びます」と言って快く手伝ってくれました。その4名とは…。

3年の永芳くん、浅川くん、松岡くん、島田くんの4名です。彼らは、部活動引退後、県大会に出場すると毎朝頑張っています。県大会出場を期待しています。彼らなら有言実行するでしょう。



もう一つは、男女バスケットボール部の ちょっといい話 です。

男女バスケットボール部員のみんなは、駅伝練習のあとに、庄内体育館でバスケットの練習を行う日があります。上の写真は、練習後の酷暑の中、庄内体育館の近くにある鳥羽池の周りを清掃している光景です。鳥羽池は庄内地区の憩いの場でもあります。ありがとうございます。

わが街をきれいにすることで得たものは何だったのでしょうか。満足感、達成感、責任感、郷土愛、感謝…。

このような地道な活動を、他の部活→学年→学校全体へと広げていきたいですね。

男女バスケットボール部のみなさん。素晴らしい活動でした。

生活アンケート 生活アンケート を実施しました

8月26日(金)の出校日に夏休みの生活や新学期に向けてアンケートを実施しました。また、文部科学大臣のメッセージ「中学校・高校生の皆さんへ～不安や悩みを話してみよう～」のプリントを配布しまして相談することの大切さを伝えました。

長期休み明けは要注意です。「無関心」「成績低下」「集中力低下」「身だしなみ」「不規則な自己管理」「食欲不振」「体重低下」等が気になります。

微妙なサインに注意を払っていただき、学校と連携してまいりましょう

子どものSOS相談窓口→

